



がんばる子

～ 輝く瞳と笑顔を大切に ～ 虹の丘保育園 令和2年11月発行

赤とんぼも姿を消し、緑の葉がいつの間にか赤や黄色に変わり、やがて風に吹かれて落ち葉になっていきます。そんな季節の移り変わりを子どもたちと一っしょに感じている今日この頃です。秋は、1年でもっとも活動しやすい季節。できるだけ外に出て太陽のもとで体を動かし、実りの秋にふさわしい心身の発達を促していきたいと思います。

園長 小林 宏樹



11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
	1 保健・交通安全	2 七五三(写真)	3 文化の日	4	5	6
7	8 保育料納入日 発育測定	9 赤十字活動	10 発表会 写真撮り	11 避難訓練	12	13
14	15 保育料納入日	16	17	18	19 発表会 リハーサル	20 わくわく 発表会
21	22	23 勤労感謝の日	24	25 赤十字 募金デー	26	27
28	29	30				

12月の予定

8日(水) 参観日(親子製作)
24日(金) クリスマス会

※今後の行事は、状況次第で中止や変更になる場合があります。

親が気をつける子育てポイントシリーズ 【⑥「カーリングペアレンツ」にならない】

カーリングというのは、氷の上で石を滑らせ、標的に入れて得点を競う競技です。冬季オリンピックなどでご覧になった方も多いと思いますが、この競技はストーンの滑りをよくするために、ブラシで掃いて氷上を滑らかにします。これを子育てになぞられて「カーリングペアレンツ」というそうです。どういう親かという「子どもの人生がうまくいくように、先手を打って障害を取り除く親」のことです。北欧でいわれはじめた言葉のようです。子どもにづらい思いをしてほしくない、スムーズな人生を歩んでほしいという気持ちはわかるのですが、これはかえって子どもの自立を損ねてしまいます。子どもには試練を与えないといけないのです。試練を乗り越えるから、心が強くなって成長するのです。あらかじめ試練を取り除いてしまうと、子どもは何も経験できず、何もできなくなります。失敗もさせて「これは失敗だったね」ということをわからせること、ちょっと危ないようなことも経験させて「これは危ないな」という判断力を子どもにつけさせることが大切です。

わくわく発表会

- 日時：令和3年11月20日(土)
- 第1部・・・9:30～10:00 (あいあい・きらきら)
- 第2部・・・10:30～12:00 (らんらん・さんさん)
- 場所：南郷文化ホール
- 園児集合時間：あいあい・きらきら・・・9:00
らんらん・さんさん・・・10:00
- 保護者開場時間：あいあい・きらきら・・・9:15
らんらん・さんさん・・・10:15

※1家族2名まで。年長児保護者優先で入場できます。

11月生まれのおともだち

榊 かな 6歳
佐々木けんしろう 6歳
山本 るな 5歳
塚本 ひより 4歳
野沢 とわ 1歳

七五三

七五三は、一人前に成長するための大切な節目を祝う日。子どもたちが大好きな千歳あめ。実は、あのすっとした長い形には、「健康で長生きしてほしい」という願いが込められています。今年度は密を避けるため、年長児が四本松神社で神主さんに祈祷してもらい、年中、年少、きらきは、お参りに行ってきます。

今月の目標

- 秋から冬への自然の変化を感じましょう。
- 様々な職業に関心を持ちましょう。

